

わたしたちのまちの財政状況

19 (令和元) 年度一般会計と特別・企業会計の決算

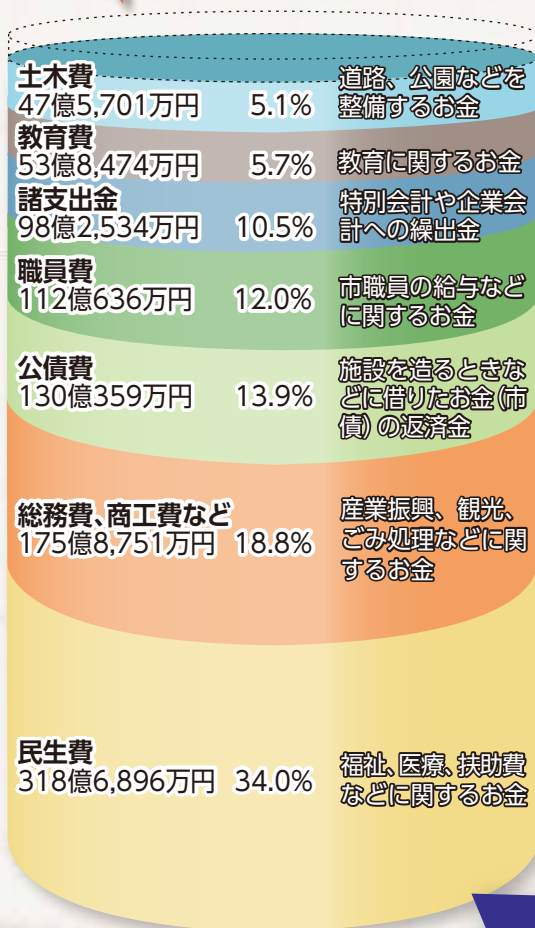
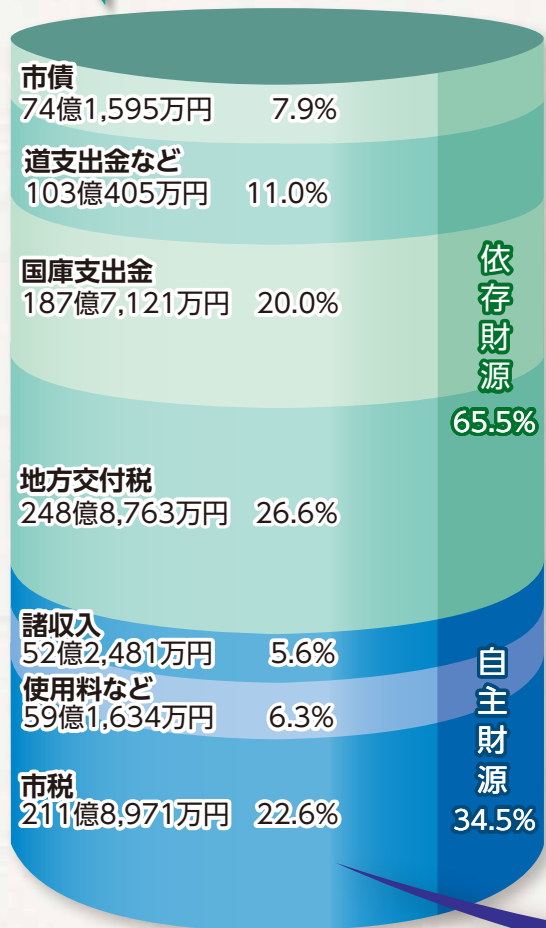
一般会計

一般会計とは、教育や福祉、土木など基本的な行政運営に要する経費を、市税などを主な財源として経理する会計のことです。
 ※自主財源…税金や公共施設の使用料など、市が自分で集めるもの。 ※依存財源…補助金など国や道の意思により定められた額を交付されるもの。

歳入総額 937億970万円 - **歳出総額 936億3,351万円** = **歳入歳出差引額**

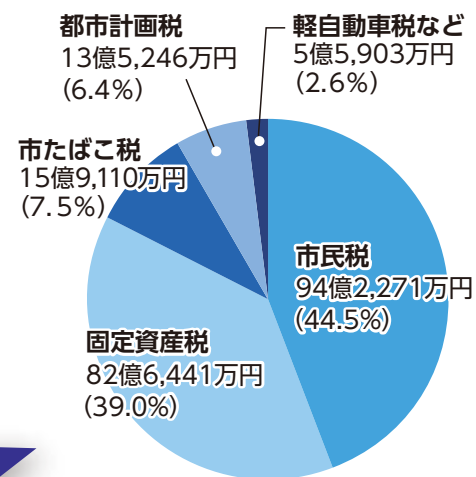
7,619万円

このうち、翌年度へ繰り越した事業に必要な財源が43万円含まれているため、実質収支では7,576万円の黒字となります。



市税の内訳

総額 **211億8,971万円**

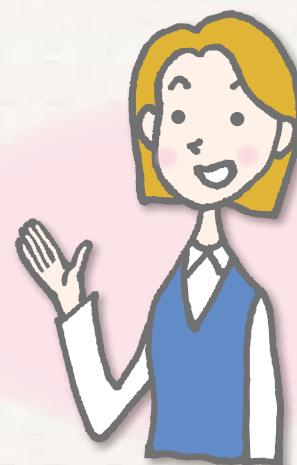


特別・企業会計の決算

●特別会計の決算

特別会計とは、特定の事業やサービスを提供するため、利用者から保険料や使用料などをいただき、その財源をもとに事業を運営していくための会計のことです。

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険	172億2,836万円	170億1,930万円	2億906万円
国民健康保険阿寒診療所事業	4億404万円	4億404万円	0
国民健康保険音別診療所事業	2億7,628万円	2億7,628万円	0
後期高齢者医療	24億5,405万円	24億1,260万円	4,145万円
介護 保険事業勘定	170億3,103万円	162億2,358万円	8億745万円
介護 保険 介護サービス事業勘定	1億997万円	1億997万円	0
農業用簡易水道事業	1,646万円	1,320万円	326万円
魚場事業	2億5,343万円	2億5,343万円	0
駐車場事業	1億1,770万円	7,447万円	4,323万円
動物園事業	3億6,629万円	3億6,234万円	395万円



●企業会計の決算

企業会計とは、自ら事業を行い、そこから得たお金で運営していく、民間企業と同様の経理を行う会計のことです。

会計名	区分	収入	支出	収入支出差引額	不良債務
病院事業	収益的収支 ^(※)	171億4,531万円	171億3,692万円	839万円	-
	資本的収支 ^(※)	4億5,054万円	12億4,244万円	△7億9,190万円	-
水道事業	収益的収支	53億1,206万円	44億2,186万円	8億9,020万円	-
	資本的収支	20億9,156万円	47億5,728万円	△26億6,572万円	-
工業用水道事業	収益的収支	7,042万円	6,482万円	560万円	-
	資本的収支	-	1,131万円	△1,131万円	-
下水道事業	収益的収支	74億8,036万円	61億3,169万円	13億4,867万円	9億7,060万円
	資本的収支	25億2,396万円	47億1,738万円	△21億9,342万円	-
公設地方卸売市場事業	収益的収支	1億180万円	1億2,138万円	△1,958万円	-
	資本的収支	1,102万円	2,204万円	△1,102万円	-
港湾整備事業	収益的収支	11億7,036万円	9億9,247万円	1億7,789万円	-
	資本的収支	1億4,500万円	9億8,407万円	△8億3,907万円	-

※収益的収支…経常的企業活動に伴い、年度内に発生すると見込まれるすべての収益とそれに対応するすべての費用。
 ※資本的収支…施設の整備や企業債の償還元金等の支出、またそれらに要する資金としての企業債収入等。

主な市有財産の現在高

(20 (令和2) 年3月31日現在)

有価証券	3億5,636万円
債権	18億2,396万円
基金	130億7,192万円
土地	4,319万㎡
建物	112万㎡
山林	4,745万㎡